press release

Komoro

令和６年６月 10 日

小諸蒸留所との共同企画
ふるさと納税限定ボトル
を開発します

小諸市は「小諸の魅力」を全国に広めるため、小諸蒸留所（軽井沢蒸留酒製造）との共同により、「ふるさと納税限定ウイスキーボトル」を開発します。

5 月 29 日（水）に共同企画のキックオフミーティングを開催しました。
ミーティングでは限定ボトルをプロデュースする小諸蒸留所のマスターブレンダー イアン・チャン氏と、小諸に熱い思いを持つ市民等が小諸の景観、気候風土、人々の暮らしなど、愛するポイントを語り合いました。
今回のミーティングで得た小諸のイメージをもとに、共同でウイスキーの開発に挑みます。

【ミーティング出席者（敬称略）】
小諸蒸留所マスターブレンダー　イアン・チャン
小諸蒸留所専務　島岡良衣
中棚荘 女将　富岡洋子
丁子庵 店主　依田利宣
小諸市農ライフアンバサダー　武藤千春
小諸市長　小泉俊博

左から順に　前列　島岡良衣・小泉俊博・イアン・チャン　後列　依田利宣・武藤千春・富岡洋子

【イアン・チャン氏のコメント】
ウイスキーは「人と場所」が味を決めると言っても良いです。
今回のミーティングでは、小諸の文化や伝統、人々の暮らしなど多くのイメージが得られました。
共同開発するウイスキーを飲んだ人が、小諸を感じられるようにウイスキーで小諸を表現していきたいです。

【小諸市長のコメント】
小諸ではジャムづくりなど、先人たちが今までにないものづくりにチャレンジし、成し遂げてきた歴史があります。
そのため、私は「小諸がイアン・チャン氏を呼び寄せた」とも感じています。
「挑戦し、困難を乗り越える力」も限定ウイスキーのキーワードになると思います。
共同企画によるウイスキーの完成を楽しみにしています。

【ミーティングで出された小諸の魅力・イメージ】

・浅間山を身近に感じられる見晴らしの良い眺望。
（浅間山に対する市民の思い入れ、心の原点。）
・懐古園とゴツゴツした石垣、連なる瓦屋根や苔。
・五感で自然のわずかな変化を感じ取る。
・おいしい野菜や果物。蕎麦、加工品のジャムや缶詰などの豊かな食文化。
・「こもろかるた」が表す歴史・文化。健速神社祇園祭など。
・小諸の風土や土壌を生かして挑戦する人を受け入れ、応援する懐の深さ。
・古いものと新しいものとの間で化学反応が起きる。挑戦させてくれる文化とそのサポート。
・ウイスキーの飲み方が自由であるように、同じものでも様々な形で楽しむ。
・伝統を守りつつも新しいことに対しオープン。でも少し恥ずかしがり屋の側面。

【ふるさと納税返礼品（予定）】

○ふるさと納税限定ボトル 500ml
寄附額　35,000 円

○ふるさと納税限定ボトル 500ml と
蒸留所体験チケットセット
寄附額　50,000 円

【今後のスケジュール】

6 月下旬頃　第 2 回ミーティング
7 月下旬頃　ボトルデザイン・コンセプト発表
8 月下旬頃　限定ボトルの寄附申込を受付開始
・・・順次、予約チケット等を発送

2027 年～　限定ボトルを発送開始

■ふるさと納税に関する問い合わせ先
小諸市役所　企画課　企画広報係　担当：鈴木、柴崎
TEL0267-22-1700（内線 2354）　E メール joho@city.komoro.nagano.jp

■ウイスキーに関する問い合わせ先
小諸蒸留所ふるさと納税窓口
TEL0267-48-6086　E メール info@komorodistillery.com